

八ヶ岳 天狗岳 渋ノ湯からピストン

2014年12月7日(日) 曇り

メンバー：磯部S(リーダー)、ふじ、やまたくお、手塚、高木Y、小池N、鈴木M、西尾、秋山

雪山今期初の足慣らしと、新人さんの冬山初体験を目的としたが、前日までの大雪でこれは雪景色もグッドか！と期待していく。

北八ッに行くときの仮眠場所は、近くに道の駅が無いため迷うところではあるが、茅野市にある総合運動公園の駐車場を利用させてもらっている。

暖房の効いたトイレ、自販機、近くにコンビニと気に入っている場所だ（GWは桜満開！）。それぞれの登山口には約40分前後で着く。

渋ノ湯前の雪の急坂も、4駆スタッドレスなら安心して通過。駐車場には車も少なく人影もなかった。やはり前日までの吹雪が響いてか、有名どころにしては静かな山行が楽しめそうだ。

それでもトレースはあった。ゆっくりとしたペースで、時折歩き方だのレクチャーしたりすばらしい雪の世界に見とれたりしていたので、しっかり時間を食ってしまった。

黒百合ヒュッテ前で時間をかけてアイゼンを装着。ヒュッテ玄関には温度計が設置されていたが、日が照ったときと雲に隠れたときの温度差が、軽く5℃以上だったのは驚いた。お日様のありがたさを痛感。

主稜線からの景色もすばらしく、すべてが雪に覆われていた。岩稜帯ではアイゼンの練習にもなり、天狗岳には届かなかったがそれなりに良い経験ができた。

帰りにヒュッテ南の斜面にて滑落停止の練習など試みるが、量はあっても新雪ふかふかのためただ潜るだけ。型だけの練習となる。

なんとか暗くなる前に下山。安くて快適な尖石（とがりいし）温泉にて疲れを癒し、茅野でおいしいものを食べ、満足して帰った。



1日千円の有料駐車場で準備中の我がパーティー。奥はトイレです。



予想以上の大雪で、素晴らしい景色に出会うことができました。



中山峠に向けて。まるで雪世界の小人になったような気分です。



東天狗岳へ向かう主稜線。モンスターが立派。



奥のピークの先が、東天狗岳。右が西天狗岳の肩。



新人も多く、耐風姿勢ほかミニ講習会を開く。



時間切れでピークは踏めなかったが、いろんな経験ができた。



岩・雪・氷の下りでは、新人は緊張気味です。



黒百合ヒュッテ。テントは行きも帰りもまったくなかった。



“犬目線” 秋山さんの写真・・・やっぱいい。

<タイム> 渋ノ湯駐車場(8:00-8:45)－黒百合ヒュッテ(11:55-12:45)－折り返し地点(13:25-13:45)－黒百合ヒュッテ(14:10-15:00)－渋ノ湯駐車場(16:45)

磯部S記 (写真提供：高木Y、秋山、磯部S)

以上